

# 2年生 修学旅行

# 仲間との友情を深めた3日間 福島県の歴史と食を満喫する

# 葦崎工高新聞

修学旅行号

発行所  
葦崎工業高校  
新聞委員会

大島琉矢さん(6組)は「日光東照宮は広くて

日光東照宮は徳川初代将軍徳川家康を御祭神に祭られた神社で、平成11年に世界文化遺産に登録されている。

## 豪華絢爛な日光東照宮を見学

1日目  
修学旅行初日の14日は学年全体で、栃木県の日光東照宮(日光市)、東武ワールドスクウェア(日光市)を見学し、福島県郡山市に宿泊した。

学校行事の楽しみの一つである修学旅行が12月14日から16日、2泊3日で2年生159人、教員14人、飯島慶一郎教頭先生を団長に行われた。今年度の修学旅行は、新型コロナウイルスの影響で、行き先が沖縄県から栃木県および福島県を巡る旅行となり、期間も1泊減り3日間となった。



国宝「陽明門」を目撃する非生



家康を守る「眠り猫」(国宝)

とても大きかった。天井の鳴き龍がすごくて、迫力があった」と感想を語った。



1/25スケールで再現された建造物

園内には自由の女神など、世界文化遺産に登録されている7物件を含め、22の国と地域102点の建造物が精巧に再現されていて、歴史が残した素晴らしい文化遺産と保護の大切さを楽しみながら学んだ。

東武ワールドスクウェアでは、世界の建造物や世界文化遺産を25分の1のスケールで再現した建造物や世界の人の生活を見学した。

## 世界の有名な建造物を ミニチュアで体感する

江戸時代に会津若松城下(会津若松市)と今市宿(日光市)を結ぶ下野街道の宿場町として栄えた、大内宿(南会津郡下郷町)を見学した。

## 江戸の面影を堪能する 雪景色の大内宿を訪ねる

原則を守り、景観の保存と伝統的な屋根葺きの技術習得、継承に全責を取り組んでいる。



江戸情緒をかもし出す古民家(ねぎそばで有名な三澤屋)

未来の子供たちに引き継いで行くために、住民憲章を作り「売らない・貸さない・壊さない」の3

は「急ぎよ、大内宿に行くことになったが、茅葺き屋根の古い民家や雪景色が見られて、とても良かった」と感想を語った。

## 会津の歴史を探訪する

### 鶴ヶ城、日新館を見学



会津若松市のシンボル 鶴ヶ城

会津若松市のシンボル、鶴ヶ城。鶴ヶ城は1384年にその前身ともいえる東黒川館を尊名直盛が

築いたのははじまりと言われ、戊辰戦争では約1ヶ月に及ぶ激しい攻防戦に耐えた名城として知られている。

## 2日目

修学旅行2日目、15日は班別タクシードリフトが行われた。班別タクシードリフトは1班2〜5人で、福島県内の景勝地を貸切タクシードリフトで巡る。

この日の宿泊先はスパリゾートハワイアンズ(福島県いわき市)で、ホテル内にあるテーマパークを体験し、夕食後にフラガール・ファイヤードリフトショーを観覧した。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。

石田福喜さん(1組)は「会津の歴史を学び、弓道体験をすることができたので、とても良かった」と語った。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。

また、多くの優秀な人材を輩出した全国屈指の名門藩校、日新館(会津若松市)を見学した。日新館は人材の育成を目的に、1803年に建設された会津藩の最高学府。藩士の子弟が学問や武道を学んだ。ここでは日本最古のプールといわれる水練水馬池を見学することができ、また、赤べこの絵付け、弓道などの体験もできる。



塔のへつりにかけられた吊り橋

小林遼真さん(4組)は「雪が降っていて、景色がとても良かった。橋がすごくて揺れたので、少し怖かったが、インスタ映えするスポットだった」と語った。

大川羽鳥県立自然公園、大川ラインの一番の景勝地、塔のへつりを見学した。「へつり」とは会津方言で、川に迫った険しい断崖のこと。自然が作り出した深谷に吊り橋(藤見橋)が架けられている。塔のへつりは、大川(阿賀川)が100万年にもわたる浸食と風化が生み出した奇岩で、全部で17種類の奇岩が全長200mに連なっている。

## 自然が生み出した 奇岩を見学する

大川羽鳥県立自然公園、大川ラインの一番の景勝地、塔のへつりを見学した。「へつり」とは会津方言で、川に迫った険しい断崖のこと。自然が作り出した深谷に吊り橋(藤見橋)が架けられている。塔のへつりは、大川(阿賀川)が100万年にもわたる浸食と風化が生み出した奇岩で、全部で17種類の奇岩が全長200mに連なっている。

# 不思議ならせん階段を体験する

## 六角三層のさざえ堂

六角三層のさざえ堂は1796年に福島県会津若松市の飯盛山に建立された、高さ16.5m、六角三層の観音堂。さざえ堂は形がさざえの殻に似ていることからさざえ堂と呼ばれているが、正式名称は「田通三層堂(えびのてつさんどう)」といふ、三重のせん構造をしている。当時、飯盛山には正定寺という寺があり、その寺の住職であった僧都堂(いんどう)が考案して建てられた。その独特な三重のせん構造は上りと下りが全く別の通路で、一方通行の構造になっている。平成8年に国の重要文化財に指定された。

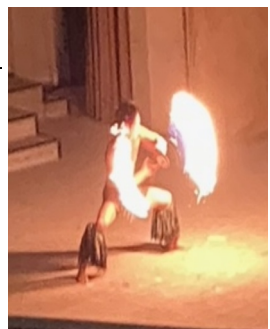


傾斜がきついらせん階段

「驚いた」と、小林遼真さん(4組)は「お堂の中は、お札がたくさん貼ってあった。入ってしまつてあつたら聞きたかった。階段ではなく、坂みだいたつたと感懐を語った。

## 日本でハワイを感じる スパリゾートハワイアンズ

2日目はスパリゾートハワイアンズに宿泊した。夕食までの時間でテーマパーク体験を行い、夕食後にフラガールショー、ファイヤーナイフダンスのポリネシアショーを観賞した。(写真)を観賞した。ハワイアンズの前身は炭鉱会社、その後、日本初のフランダース学校を開校、今では福島といった温泉リゾート施設「ハワイアンズ」までに発展した。ハワイアンズは南国ハワイを思わせるような常夏の楽園で、魅力いっぱい6つの温泉テーマパークがある。多くの蕪



工生が、ビックアロハリゾート気分を味わった。榎本颯翔さん(2組)は「自分が思っていたフランダースはゆつくり和やかな感じだったので、初めて見て驚いた。ファイヤーナイフダンスは、火を使つたパフォーマンスで、見ているだけでもハラハラして、おもしろかった」と語った。

### ★見どころ編

- スパリゾートハワイアンズ
- 大内宿
- 日光東照宮
- 東武ワールドスクウェア
- 鶴ヶ城
- 日新館
- 東日本大震災・原子力災害伝承館

ハワイアンズは遊びだけでなくお土産売り場も豊富で楽しめます。

### 新聞委員のおすすめ

新聞委員がすすめる見どころと喜ばれたお土産を紹介する。



### ★お土産編

- ままだおる
- エキノンパイ
- 檸檬(れも)
- 喜多方ラーメン
- 赤べこ
- ハワイアンズクッキー
- ハワイアンズ限定バナナクーヘン
- イルカのぬしぐるみ
- 日光ラスク
- レモン牛乳キャラメル

ままだおるミルク味の館を、バターを使ったしっとり生地で包み込んだ焼き菓子です。



東日本大震災・原子力災害伝承館

東日本大震災・原子力災害伝承館は、平成23年3月に起きた東日本大震災および原子力災害という未曾有の複合災

## 東日本大震災を後世に伝える

### 東日本大震災・原子力災害伝承館

#### 最終日

修学旅行最終日、16日は学年全体で、東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉郡双葉町)でフィールドワーク、資料展示を見学して、帰校した。

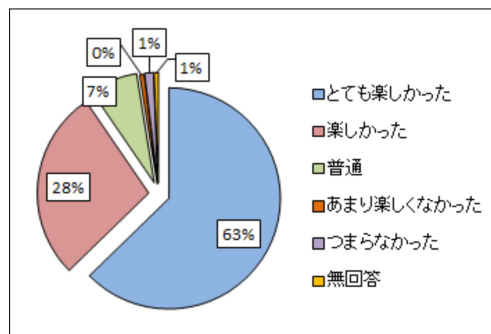
### 郷土玩具

## 赤べこの絵付け体験



赤べこは福島県会津若松市の郷土玩具。「べこ」とは、東北地方の方言で「牛」を意味する。赤に下塗りした牛の型に、黒の斑点と白の縁取りを絵付けた張り子人形で、魔除けや疫病除けの縁起物である。赤べこ発祥の地として有名な柳津町(やないづま)では、町の至る所で大きな赤べこを見ることができると語った。

## 修学旅行アンケート 修学旅行 良い思い出となった



2学年で行ったアンケートの設問「修学旅行全般の感想」について、「とても楽しかった」が63%、「楽しかった」が28%、「普通」が7%とおおむね9割が良かったと回答している。新型コロナウイルスの影響で、急ぎよ、見学地や日程を変更した修学旅行ではあったが、高校生活の良き思い出となったようだ。

## 大内宿へ行ったら、三澤屋のねぎそば

大内宿の名物、ねぎそば。江戸時代初期、信州高遠藩から会津藩主となった保科正之藩主がそば好きであったことが起源で、信州高遠そばが会津に広がった。



ねぎそばは、高遠そばに長ネギを箸代わりに用いるスタイル。発祥は三澤屋さん。三澤屋は十割そばで、そばつゆに自家製タレと大根おろしの絞り汁を加え、薬味にかつお節、大根おろしが添えられている。茅葺き屋根の田舎風の店内にこたつがあり、昔を感じさせる古民家となっている。

長田悠希さん(5組)は「そばはこしがあつて、大根おろしが辛いけど美味しい。ネギは辛い、後半につれてさらに辛くなり、食べにくかつた」と話している。

### 編集担当

修学旅行号は2年生の新聞委員11人で作成しました。

インタビューに答えてくださった皆さんご協力ありがとうございました。

- 〇2年生新聞委員
- 青柳翔太・石田福喜
- 長田優基・榎本颯翔
- 小田切梢太・新藤生
- 竹平健吾・長林有弥
- 齋藤瑠希・今村妃世里
- 横山誠人
- 〇協力
- 2学年先生